



ちょっと早めの3学期を迎え、何となく物足りなかった冬休みでしたが、この日真っ白な雪景色に覆われた園庭では、雪遊び大会？が開催され、滅多にできない体験を思う存分楽しむ事が出来ました。おひさまの力でみるみる溶けて行く雪...。午後はすっかり泥んこの海と化し、庭の真ん中に雪と泥にまみれた「かまくら」が寂しそうに鎮座していました。「ああたのしかった♡」子どもたちも、童心に帰った先生たちも大満足の1日でした。遅い登園や、お着替えの準備にご協力頂いた保護者の皆様に大感謝です。



1月のコラム
 春に生まれた シカの子にとっては
 はじめての冬 はじめての雪
 この雪がとけるころ 大地はうるおい
 芽吹きを誘い そのやわらかな葉を
 またこの子たちが食べる
 大きなリズムに 翻弄されながら
 目の前の雪に興味を抱き
 先に生まれてきた者に導かれて
 今日あしたと生きてゆく 小西 貴士

